

山陽小野田市公共下水道事業計画変更

事業計画書

平成30年度

山口県 山陽小野田市

目 次

I 山陽小野田市公共下水道事業計画変更理由書

II 山陽小野田市公共下水道事業計画書

I 山陽小野田市公共下水道事業計画変更理由書

1 変更理由

山陽小野田市公共下水道は、旧小野田市の小野田処理区と旧山陽町の山陽処理区から構成されている。

直近の変更認可では、平成 28 年度に浜河内処理系統の山口東京理科大学周辺地域を事業計画区域として追加し、併せて事業計画目標年次の延伸を行った。

汚水計画の今回変更内容は、計画目標年次の延伸、平成 27 年度の基本構想業務、平成 28 年度の全体計画見直し業務等による計画区域、計画フレームの変更を受け、これら上位計画に整合する計画フレームの見直し、農集小野田西地区の公共下水道への編入、整備効果の高い、西の浜第 2 処理系統の住宅密集地区(本山団地)の区域追加及び高千帆及び厚狭東処理系統において一部区域削除を行うものである。

雨水計画の今回変更内容は、汚水の区域拡大・削除に伴う関連排水区の区域拡大・削除である。以下に今回の変更内容を示す。

【変更内容：汚水】

- ① 計画目標年次を平成 34 年度に延伸
- ② 上位計画の計画フレームの見直しに伴う、事業計画区域内人口及び計画汚水量の変更
- ③ 農集小野田西地区の公共下水道編入、西の浜第 2 処理系統の区域追加、高千帆及び厚狭東処理系統の一部区域削除(計 76.9ha)

【変更内容：雨水】

- ① 汚水の区域拡大・削除に伴う関連排水区の区域拡大・削除(計 4.1ha)

各処理系統及び排水区の区域追加・削除面積の内訳は以下のとおりである。

単位:ha

処理区	処理系統	追加	削除	合計
小野田	高千帆	-	-2.50	-2.50
	小野田西	72.80	-	72.80
	西の浜第2	7.70	-	7.70
	計	80.50	-2.50	78.00
山陽	厚狭東	-	-1.10	-1.10
	計	-	-1.10	-1.10
合計		80.50	-3.60	76.90

単位:ha

処理区	排水区	追加	削除	合計
小野田	沖中川	-	-2.50	-2.50
	本山	7.70	-	7.70
	計	7.70	-2.50	5.20
山陽	本町	-	-1.10	-1.10
	計	-	-1.10	-1.10
合計		7.70	-3.60	4.10

2 下水道法及び都市計画法に基づく手続きの経緯

表 2.1 小野田市公共下水道事業及び小野田都市計画下水道事業の経緯

都市計画決定				都市計画法事業認可				下水道法事業認可			
項目	告示年月日	告示番号	内容（変更含む）	項目	告示年月日	告示番号	内容（変更含む）	項目	認可年月日	認可番号	内容（変更含む）
当初決定	昭和46年 7月21日	小野田市告示 第24号	汚水322ha, 雨水322ha	当初認可	昭和46年 11月19日	山口県告示 第915号	汚水322ha, 雨水322ha	当初認可	昭和46年 9月30日	建設省山都下事発 第11号-2	汚水322ha, 雨水322ha
第1回変更	昭和52年 6月27日	小野田市告示 第23号	汚水333ha, 雨水333ha 分流式の採用（内合流49ha）	第1回変更	昭和52年 8月26日	山口県告示 第730号	汚水333ha, 雨水333ha 分流式の採用（内合流49ha）	第1回変更	昭和52年 8月19日	建設省山都下事発 第17号	汚水333ha, 雨水333ha 分流式の採用（内合流49ha）
								第2回変更	昭和54年 12月20日	建設省山都下事発 第22号	汚水333ha, 雨水333ha 汚泥処理方式の変更 消毒方式の変更
								第3回変更	昭和56年 8月20日	建設省山都下事発 第8号	汚水333ha, 雨水333ha 若冲雨水排水ポンプ場能力の変更
第2回変更	昭和61年 2月13日	小野田市告示 第8号	汚水333ha, 雨水333ha 若冲雨水排水ポンプ場位置の変更	第2回変更	昭和61年 3月28日	山口県告示 第278号	汚水333ha, 雨水333ha 若冲雨水排水ポンプ場位置の変更	第4回変更	昭和61年 2月26日	建設省山都下事発 第1号	汚水333ha, 雨水333ha 降雨確率年の変更 若冲雨水排水ポンプ場位置の変更
第3回変更	平成2年 3月9日	小野田市告示 第12号	汚水557ha, 雨水557ha 処理区域の拡大 高千帆汚水中継ポンプ場追加 竜王汚水中継ポンプ場追加 丸河内汚水中継ポンプ場削除	第3回変更	平成2年 9月18日	山口県告示 第695号	汚水557ha, 雨水557ha 処理区域の拡大 高千帆汚水中継ポンプ場追加 竜王汚水中継ポンプ場追加 丸河内汚水中継ポンプ場削除	第5回変更	平成2年 7月18日	建設省山都下事発 第1号	汚水557ha, 雨水557ha 処理区域の拡大 高千帆汚水中継ポンプ場追加 竜王汚水中継ポンプ場追加 丸河内汚水中継ポンプ場削除 水処理施設の増設
第4回変更	平成9年 2月25日	小野田市告示 第8号	汚水1,740ha, 雨水1,740ha 処理区域の拡大	第4回変更	平成9年 12月2日	山口県告示 第821号	汚水898ha, 雨水898ha 処理区域の拡大	第6回変更	平成9年 9月11日	建設省山都下事発 第9号	汚水898ha, 雨水898ha 処理区域の拡大 計画諸元の変更（人口・汚水量）
								第7回変更	平成16年 3月2日	国都下事発 第470号	汚水970ha, 雨水970ha 処理区域の拡大 機械脱水機の機種変更
								第8回変更	平成16年 9月28日	国都下事発 第244号	汚水974ha, 雨水974ha 処理区域の拡大
第5回変更	平成21年 2月10日	山陽小野田市 告示第17号	汚水1,772ha, 雨水1,772ha 処理区域の拡大	第7回変更	平成21年 3月31日	山口県告示 第151号	汚水900ha, 雨水900ha 処理区域の拡大・縮小	以降、山陽小野田市公共下水道に統合			

表 2.2 山陽町公共下水道事業及び山陽都市計画下水道事業の経緯

都市計画決定				都市計画法事業認可				下水道法事業認可			
項目	告示年月日	告示番号	内容(変更含む)	項目	告示年月日	告示番号	内容(変更含む)	項目	認可年月日	認可番号	内容(変更含む)
当初決定	昭和51年 2月16日	山陽町告示 第2号	汚水522ha, 雨水522ha	当初認可	昭和51年 3月12日	山口県告示 第209号	汚水522ha, 雨水522ha	当初認可	昭和51年 2月27日	建設省山都下事発 第4号	汚水522ha, 雨水522ha
第1回 変更	昭和53年 12月16日	山陽町告示 第22号	汚水522ha, 雨水522ha 管渠ルートの変更	第1回 変更	昭和54年 7月27日	山口県告示 第731号	汚水522ha, 雨水522ha 管渠ルートの変更	第1回 変更	昭和54年 3月15日	建設省山都下事発 第3号	汚水522ha, 雨水522ha 管渠ルートの変更
				第2回 変更	昭和58年 3月29日	山口県告示 第313号	汚水522ha, 雨水522ha 期間延伸	第2回 変更	昭和56年 7月16日	建設省山都下事発 第5号	汚水522ha, 雨水522ha 期間延伸
				第3回 変更	平成元年 3月24日	山口県告示 第246号	汚水522ha, 雨水522ha 期間延伸	第3回 変更	昭和63年 12月8日	建設省山都下事発 第16号	汚水522ha, 雨水522ha 期間延伸
第2回 変更	平成7年 12月6日	山陽町告示 第21号	汚水543ha, 雨水543ha 処理区域の拡大	第4回 変更	平成8年 6月11日	山口県告示 第426号	汚水543ha, 雨水543ha 処理区域の拡大	第4回 変更	平成8年 2月26日	建設省山都下事発 第2号	汚水543ha, 雨水543ha 処理区域の拡大 計画諸元の変更(人口・汚水量)
第3回 変更	平成14年 12月2日	山陽町告示 第31号	汚水534ha, 雨水534ha 処理区域の拡大・縮小	第5回 変更	平成15年 4月8日	山口県告示 第205号	汚水534ha, 雨水534ha 処理区域の拡大・削除	第5回 変更	平成15年 1月16日	国都下事発 第317号	汚水534ha, 雨水534ha 処理区域の拡大・削除 計画諸元の変更(人口・汚水量)
								第6回 変更	平成16年 7月29日	国都下事発 第104号	汚水534ha, 雨水534ha 処理方式の変更
第4回 変更	平成21年 2月10日	山陽小野田市 告示第18号	汚水537ha, 雨水537ha 処理区域の拡大	第6回 変更	平成21年 3月31日	山口県告示 第152号	汚水430ha, 雨水430ha 処理区域の拡大・削除	以降、山陽小野田市公共下水道に統合			
第5回 変更	平成23年 11月18日	山陽小野田市 告示第168号	汚水537ha, 雨水537ha 山陽水処理センター用地変更 厚狭第1汚水中継ポンプ場削除 厚狭第2汚水中継ポンプ場	第7回 変更	平成23年 11月18日	山口県告示 第439号	汚水430ha, 雨水430ha 山陽水処理センター用地変更 厚狭第1汚水中継ポンプ場削除 厚狭第2汚水中継ポンプ場				

表 2.3 山陽小野田市公共下水道事業の経緯

都市計画決定				都市計画法事業認可				下水道法事業認可			
項目	告示年月日	告示番号	内容(変更含む)	項目	告示年月日	告示番号	内容(変更含む)	項目	認可年月日	認可番号	内容(変更含む)
								当初認可	平成21年 3月27日	国都下事発 第489号	汚水1,330ha,雨水1,330he 事業計画の統合 計画諸元の変更(人口・汚水等) 処理区域の拡大・削除
								第1回変更	平成23年 11月18日	指令平23都市計画 第843号	汚水1,330ha,雨水1,330ha 山陽水処理センター用地変更 厚狭第1汚水中継ポンプ場削除 厚狭第2汚水中継ポンプ場名称変更 合流改善対策施設追加
第6回変更	平成24年 3月30日	山陽小野田市 告示第48号	汚水2,309ha,雨水2,309ha								
				第8回変更	平成27年 3月10日	山口県告示 第85号	汚水1,389ha,雨水1,389ha 処理区域の拡大	第2回変更	平成27年 3月4日	平26都市計画 第1069号	汚水1,429ha,雨水1,429ha 処理区域の拡大 計画諸元の変更(人口・汚水量)
				第9回変更	平成28年 12月27日	山口県告示 第427号	汚水1,394ha,雨水1,394ha 処理区域の拡大	第3回変更	平成28年 12月19日	平28都市計画 第605号	汚水1,434ha,雨水1,434ha 処理区域の拡大 計画諸元の変更(人口・汚水量)
				第10回変更	平成30年 10月26日	山口県告示 第364号	汚水1,426ha,雨水1,399ha 処理区域の拡大・削除	第4回変更	平成30年 10月16日	平30都市計画 第510号	汚水1,511ha,雨水1,438ha 処理区域の拡大・削除 計画諸元の変更(人口・汚水量)

3 全体計画と事業計画の諸元対照表

表 計画の概要（小野田処理区）

項目		単位	全体計画		事業計画		
			既計画	今回計画	既計画	今回計画	
目標年次			平成40年	平成52年	平成31年	平成34年	
計画区域	用途指定	ha	1,789.0	1,789.0	958.3	991.5	
	未指定	ha	154.0	144.1	29.8	74.6	
	計	ha	1,943.0	1,933.1	988.1	1,066.1	
排除方式		-	分流(一部合流)	分流(一部合流)	分流(一部合流)	分流(一部合流)	
計画処理人口		人	35,520	32,460	29,420	31,730	
家庭汚水量 原単位	日平均	L/人/日	327	310	327	335	
	日最大	L/人/日	411	395	411	425	
	時間最大	L/人/日	574	555	575	600	
計画下 水量	家庭	日平均	m ³ /日	11,620	10,060	9,630	10,630
		日最大	m ³ /日	14,600	12,830	12,100	13,480
		時間最大	m ³ /日	20,400	18,020	16,910	19,040
	工場	日平均	m ³ /日	3,780	3,780	1,660	1,665
		日最大	m ³ /日	3,780	3,780	1,660	1,665
		時間最大	m ³ /日	7,560	7,560	3,320	3,330
	合計	日平均	m ³ /日	15,400	13,840	11,290	12,295
		日最大	m ³ /日	18,380	16,610	13,760	15,145
		時間最大	m ³ /日	27,960	25,580	20,230	22,370
計画 流入 水質	BOD	mg/L	180	200	170	200	
	COD	mg/L	120	110	110	110	
	SS	mg/L	130	160	140	160	
	T-N	mg/L	37	46	40	46	
	T-P	mg/L	6	5	4	5	
計画 放流 水質	BOD	mg/L	15	15	15	15	
	T-N	mg/L	14	14	-	-	
	T-P	mg/L	2.6	2.6	-	-	
処理場	名称	-	小野田 水処理センター	小野田 水処理センター	小野田 水処理センター	小野田 水処理センター	
	敷地面積	m ²	24,000	24,000	24,000	24,000	
	水処理方式	-	凝集剤添加 ステップ流入式 多段硝化脱窒法	凝集剤添加 ステップ流入式 多段硝化脱窒法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	
	能力	m ³ /日	18,400	18,400	14,280	14,280	
	池数	池	8	8	3	3	
	汚泥処理	-	濃縮→脱水→ 場外搬出	濃縮→脱水→ 場外搬出	濃縮→脱水→ 場外搬出	濃縮→脱水→ 場外搬出	
ポンプ場	汚水	箇所	2	2	2	2	
	雨水	箇所	7	7	2	2	

表 計画の概要（山陽処理区）

項目		単位	全体計画		事業計画		
			既計画	今回計画	既計画	今回計画	
目標年次			平成40年	平成52年	平成31年	平成34年	
計画区域	用途指定	ha	570.0	570.0	374.6	373.5	
	未指定	ha	332.0	175.3	71.3	71.3	
	計	ha	902.0	745.3	445.9	444.8	
排除方式		-	分流	分流	分流	分流	
計画処理人口		人	13,040	11,480	8,540	10,590	
家庭汚水量 原単位	日平均	L/人/日	344	325	345	350	
	日最大	L/人/日	431	415	434	445	
	時間最大	L/人/日	604	585	605	625	
計画 下水道 水量	家庭	日平均	m ³ /日	4,490	3,720	2,950	3,700
		日最大	m ³ /日	5,620	4,760	3,710	4,700
		時間最大	m ³ /日	7,880	6,720	5,170	6,610
	工場	日平均	m ³ /日	3,260	3,250	285	910
		日最大	m ³ /日	3,260	3,250	285	910
		時間最大	m ³ /日	6,520	6,500	570	1,820
	合計	日平均	m ³ /日	7,750	6,970	3,235	4,610
		日最大	m ³ /日	8,880	8,010	3,995	5,610
		時間最大	m ³ /日	14,400	13,220	5,750	8,430
計画 流入 水質	BOD	mg/L	160	180	190	200	
	COD	mg/L	70	100	90	110	
	SS	mg/L	170	160	180	160	
	T-N	mg/L	40	42	38	46	
	T-P	mg/L	6	5	5	5	
計画 放流 水質	BOD	mg/L	15	15	15	15	
	T-N	mg/L	14	14	14	14	
	T-P	mg/L	3.0	3.0	-	-	
処理場	名称	-	山陽 水処理センター	山陽 水処理センター	山陽 水処理センター	山陽 水処理センター	
	敷地面積	m ²	23,800	23,800	23,800	23,800	
	水処理方式	-	凝集剤添加 ステップ流入式 多段硝化脱窒法	凝集剤添加 ステップ流入式 多段硝化脱窒法	ステップ流入式 多段硝化脱窒法	ステップ流入式 多段硝化脱窒法	
	能力	m ³ /日	9,300	9,300	6,200	6,200	
	池数	池	3	3	2	2	
	汚泥処理	-	濃縮→脱水→ 場外搬出	濃縮→脱水→ 場外搬出	濃縮→脱水→ 場外搬出	濃縮→脱水→ 場外搬出	
ポンプ場	汚水	箇所	1	1	1	1	
	雨水	箇所	-	-	-	-	

Ⅱ 山陽小野田市公共下水道事業計画書

公共下水道管理者 山陽小野田市長
工事着手の年月日 昭和46年11月19日
工事完成の予定年月日 平成32年3月31日
平成35年3月31日

上段（赤文字） 変更前

下段（黒文字） 変更後

(第1表の1)

予 定 処 理 区 域 調 書 (汚水)			
処理区域の面積	1,434ヘクタール 1,511ヘクタール	処理区域内の地名	山陽小野田市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
処理区の名称	面 積 (単位ヘクタール)	摘 要	
小野田処理区	988 1,066		
山陽処理区	446 445		

(第1表の2)

予 定 処 理 区 域 調 書 (雨水)			
排水区域の面積	1,434ヘクタール 1,438ヘクタール	排水区域内の地名	山陽小野田市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区の名称	面 積 (単位ヘクタール)	摘 要	
公園通り第1排水区	49	合流区域	
公園通り第2排水区	206		
公園通り第3排水区	10		
公園通り第4排水区	31		
公園通り第5排水区	11		
公園通り第6排水区	15		
公園通り第7排水区	18		
沖中川排水区	150 147		
長田屋川排水区	158		
竜王排水区	119		
西の浜排水区	70		

(第1表の3)

予 定 処 理 区 域 調 書 (雨水)		
排水区の名称	面 積 (単位ヘクタール)	摘 要
須恵排水区	41	
旦排水区	27	
柳川排水区	18	
江川排水区	25	
高泊排水区	41	
—	—	
本山排水区	8	
石東川排水区	1	
緑ヶ原排水区	9	
成松川排水区	38	
加藤排水区	49	
本町排水区	28 27	
狭間川排水区	21	
杣尻排水区	2	
西山川排水区	4	
天満排水区	28	
寝太郎排水区	32	
山川排水区	7	
千町排水区	78	
広瀬排水区	14	

(第1表の4)

予 定 処 理 区 域 調 書 (雨水)		
排水区の名称	面 積 (単位ヘクタール)	摘 要
赤子寝排水区	16	
前場川排水区	23	
埴生排水区	7	
大和川排水区	15	
境川排水区	4	
鳥越第1排水区	11	
鳥越第2排水区	4	
渡場排水区	42	
下村排水区	6	
東下津排水区	6	

(第2表の1)

吐 口 調 書 (汚水)						
処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
小野田処理区	処理施設	No.1	山陽小野田市 大字小野田 字小野田 二の割沖	0.159 0.142	小野田港	小野田港 L. W. L T. P. -2.02m
山陽処理区	処理施設	1	山陽小野田市 大字郡 字一ノ唐樋口	0.046 0.053	厚狭川	厚狭港 L. W. L T. P. -2.01m

(第2表の2)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
公園通り第2排水区	ポンプ施設	No.3	山陽小野田市 大字小野田 字末広沖	10.000	小野田港	
公園通り第3排水区	雨水渠	No.2	山陽小野田市 大字小野田 字目出一	1.808	有帆川	

(第2表の3)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量	放流先の名称	摘 要
沖中川排水区	雨水渠	沖2	山陽小野田市 大字東高泊 字中下六の割	4.216	沖中川	
沖中川排水区	雨水渠	沖3	山陽小野田市 大字東高泊 字上赤岸	8.198	沖中川	
竜王排水区	雨水渠	竜1	山陽小野田市 北竜王町	6.001	北竜王 排水機場	
竜王排水区	雨水渠	竜2	山陽小野田市 北竜王町	11.607	北竜王 排水機場	
長田屋川排水区	雨水渠	長1	山陽小野田市 大字西高泊 字西大塚第二	3.106	長田屋川	
長田屋川排水区	雨水渠	長2	山陽小野田市 大字東高泊字 南江の内	10.080	長田屋川	
旦排水区	雨水渠	旦1	山陽小野田市 大字小野田 字疣石	4.440	有帆川	
— 本山排水区	— 雨水渠	— 本1	— 山陽小野田市 大字小野田 字鳥取	— 4.795	— 周防灘	

(第2表の4)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量	放流先の名称	摘 要
西の浜排水区	雨水渠	西 1	山陽小野田市 赤崎二丁目	4.210	西の浜 排水機場	
西の浜排水区	雨水渠	西 2	山陽小野田市 大字小野田 字新町	5.845	小野田港	
須恵排水区	雨水渠	須 1	山陽小野田市 大字小野田 字長尾開作	11.590	小野田港	
狭間川排水区	雨水渠	1	山陽小野田市 大字郡 字為政	3.862	狭間川	
本町排水区	雨水渠	3	山陽小野田市 大字郡 字殿町	2.603	厚狭川	

(第2表の5)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量	放流先の名称	摘 要
加藤排水区	雨水渠	4	山陽小野田市 大字厚狭 字加藤	10.048	厚狭川	
成松川排水区	雨水渠	5	山陽小野田市 大字厚狭 字竹下	7.347	成松川	
広瀬排水区	雨水渠	6	山陽小野田市 大字郡 字前田	2.559	厚狭川	
天満排水区	雨水渠	7	山陽小野田市 大字厚狭 字下河原	5.807	厚狭川	
千町排水区	雨水渠	8	山陽小野田市 大字郡 字柿木	12.484	桜川	
寝太郎排水区	雨水渠	9	山陽小野田市 大字山川 字箱割	7.991	桜川	

(第2表の6)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量	放流先の名称	摘 要
赤子寝排水区	雨水渠	12	山陽小野田市 大字埴生 字赤子寝地先	6.300	周防灘	
前場川排水区	雨水渠	13	山陽小野田市 大字埴生 字前田	2.182	前場川	
大和川排水区	雨水渠	15	山陽小野田市 大字埴生 字上市	3.650	周防灘	
渡場排水区	雨水渠	16	山陽小野田市 大字郡 字上市	3.306	古開作溜池	
渡場排水区	雨水渠	17	山陽小野田市 大字郡 字上ノ浜	3.009	厚狭川	

(第2表の7)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口 の位置	計画放流量	放流先の 名称	摘 要
渡場排水区	雨水渠	18	山陽小野田市 大字郡 字赤石	3.490	厚狭川	
高泊排水区	雨水渠	19	山陽小野田市 大字西高泊 字二の本割	6.066	江川	

(第3表の1)

管 渠 調 書 (汚水)					
処理区の名 称		主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘 要
小野田 処理区	合流管	・ 1,800	640	—	方法：マンホール内か ら管内目視若しく は管口テレビカメ ラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	分流管	・ 100 ～ ・ 1,200	28,090 33,900	6 12	
	計		28,730 34,540	6 12	
山陽 処理区	分流管	・ 150 ～ ・ 1,350	21,760	5	
	計		21,760	5	
合計			50,490 56,300	11 17	

(第3表の2)

管 渠 調 書 (雨水)				
排水区 の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘要
公園通 り第2 排水区	・ 1,300 × 1,200 ~ ・ 2,200 × 1,600	2,430	—	
	・ 2,400 × 1,600	40	—	2 連
	・ 1,400 × 650 ~ ・ 2,300 × 1,000 1,150	30	—	
	・ 1,200 × 900 ~ ・ 11,000 × 2,200	840	—	
	・ 1,200 × 650 ~ ・ 4,950 × 1,750 1,100 3,450	1,240	—	
	計	4,580	—	
公園通 り第3 排水区	・ 800 × 800 ~ ・ 1,400 × 1,200	300	—	
	・ 1,400 × 950 1,050	120	—	
	計	420	—	
沖中川 排水区	・ 2,100 × 1,300 ~ ・ 4,800 × 1,300	1,830	—	
	計	1,830	—	
長田 屋川 排水区	・ 1,800 × 1,500 ~ ・ 2,900 × 1,500	180	—	
	・ 3,900 × 1,700 ~ ・ 4,500 × 1,700	560	—	
	計	740	—	
竜王 排水区	・ 1,200 × 900 ~ ・ 2,700 × 1,400	2,690	—	
	・ 1,000 × 800 ~ ・ 5,000 × 1,800	230	—	
	・ 2,200 × 2,600 ~ ・ 5,700 × 1,430 1,800 4,900	620	—	
	計	3,540	—	

(第3表の3)

管 渠 調 書 (雨水)				
排水区 の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘要
西の浜 排水区	・ 1,300 × 1,300 ~ ・ 2,600 × 1,400	900	—	
	・ 2,600 × 1,400	20	—	
	・ 8,000 6,000 × 1,500	50	—	
	計	970	—	
須恵 排水区	・ 2,000 × 1,200 ~ ・ 3,400 × 1,600	650	—	
	・ 9,400 7,800 × 1,400	30	—	
	・ 3,000 × 1,500	110	—	
	・ 2,550 1,950 × 1,250 ~ ・ 9,400 7,800 × 1,400	400	—	
	計	1,190	—	
且 排水区	・ 1,350 ~ ・ 1,650	280	—	
	計	280	—	
高泊 排水区	・ 1,300 × 1,300 ~ ・ 2,500 × 1,500	1,220	—	
	計	1,220	—	
本山 排水区	— ・ 1,300 × 1,300	— 160	—	
	— ・ 1,800 × 1,100	— 20	—	
	計	— 180	—	

(第3表の4)

管 渠 調 書 (雨水)				
排水区 の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘要
成松川 排水区	・ 1,400 × 1,300 ~ ・ 2,400 × 2,100	480	—	
	計	480	—	
加藤 排水区	・ 1,300 × 1,300 ~ ・ 2,500 × 2,500	1,230	—	
	計	1,230	—	
本町 排水区	・ 1,300 × 1,300 ~ ・ 1,500 × 1,500	240	—	
	計	240	—	
狭間川 排水区	・ 1,300 × 1,300 ~ ・ 2,400 × 1,400	410	—	
	・ 2,400 × 1,300 1,700	170	—	
	計	580	—	
天満 排水区	・ 1,600 × 1,600 ~ ・ 2,400 × 1,600	720	—	
	・ 3,300 × 1,600 2,500	280	—	
	計	1,000	—	
寝太郎 排水区	・ 3,500 × 1,600	220	—	
	・ 2,600 × 1,500	20	—	
	・ 1,300 × 900 ~ ・ 3,500 × 1900 1,000 2,500	600	—	
	計	840	—	
千町 排水区	・ 1,200 × 1,200	140	—	
	・ 1,200 × 1,200 ~ ・ 3,500 × 2,000	1,790	—	
	計	1,930	—	

(第3表の5)

管 渠 調 書 (雨水)				
排水区 の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘要
広瀬 排水区	・ 1,500 × 1,500	40	—	
	計	40	—	
赤子寝 排水区	・ 1,500 × 1,500 ~ ・ 2,200 × 2,200	780	—	
	・ 1,600 × 1,600	100	—	
	計	880	—	
前場川 排水区	・ 1,200 × 1,200 ~ ・ 1,300 × 1,300	160	—	
	計	160	—	
大和川 排水区	・ 1,600 × 1,600	20	—	
	・ 4,700 3,400 × 1,600	90	—	
	計	110	—	
渡場 排水区	・ 1,500 × 1,500 ~ ・ 2,000 × 2,000	90	—	
	・ 4,900 3,900 × 1,900	120	—	
	計	210	—	
合計		22,470 22,650	—	

(第4表の1)

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位 置	敷地面積 (ha)	計画放流水質	処理方法	処 理 能 力		計画処理人口 (人)	摘 要
					晴天日最大 (m ³ /日)	雨天日最大 (m ³ /日)		
小野田水処理センター	山陽小野田市 大字小野田 字末広	2.4	BOD 15mg/L	標準 活性 汚泥法	14,300	21,800	29,400 31,700	全体計画水量 18,400 16,600m ³ /日 事業計画水量 13,800 15,100m ³ /日 流入水質 BOD: 170mg/L 200mg/L COD: 110mg/L S S: 140mg/L 180mg/L T-N: 40mg/L 46mg/L T-P: 4mg/L 5mg/L
山陽水処理センター	山陽小野田市 大字郡 字二ノ川東 字一ノ唐樋口	2.4	BOD 15mg/L T-N 14mg/L	ステップ 流入式 硝化 脱窒法	6,200	—	8,500 10,600	全体計画水量 8,900 8,000m ³ /日 事業計画水量 4,000 5,600m ³ /日 流入水質 BOD: 190mg/L 200mg/L COD: 90mg/L 110mg/L S S: 180mg/L 240mg/L T-N: 38mg/L 46mg/L T-P: 5mg/L

(第4表の2)

処理施設の敷地内の主要な施設						
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要	
小野田 水処理 センター	沈砂池	3池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷3,600m ³ /m ² /日	3/3 雨水 既設 細目スクリーン 60mm、30mm	
		2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷1,800m ³ /m ² /日	2/2 汚水 既設	
	主ポンプ	2台	雨水ポンプ	160.0m ³ /分/台	2/2	既設
		1台	雨水ポンプ	143.3m ³ /分/台	1/1	既設
		1台	雨水ポンプ	9.72m ³ /分/台	1/1	既設
		2台	汚水ポンプ	5.0m ³ /分/台	2/2	既設
		2台	汚水ポンプ	13.0m ³ /分/台	2/2	既設 内1台予備
		1台	合流改善対策 施設送水ポンプ	10.5m ³ /分/台	1/1	
	最初沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷50m ³ /m ² /日	4/4	設備3池既設
	反応タンク	4池	鉄筋コンクリート造	反応時間6.5時間 反応時間6.0時間	4/8	設備3池既設
	最終沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷26m ³ /m ² /日 水面積負荷30m ³ /m ² /日	4/8	設備3池既設
	消毒タンク	2槽	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	2/3	2槽既設
	汚泥濃縮タンク	1槽	鉄筋コンクリート造	固形物負荷60kg/m ² /日	1/1	既設 重力式
	余剰汚泥貯留 タンク	1槽	鉄筋コンクリート造	貯留時間18時間	1/1	既設
	余剰汚泥濃縮設備	1台	遠心濃縮機	25m ³ /時/台	1/2	1台既設
	送風機	3台	単段増速 ブロワー	58m ³ /時/台	3/3	2台既設 内1台予備
汚泥脱水機	1台	スクレープレス脱水機	540kg/時/台	1/2	1台既設	
本館	1棟	鉄筋コンクリート造	ブロワー室、電気室 中央管理棟、水質試験室	1/1	既設	

(第4表の3)

処理施設の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
小野田水処理センター	汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	機械室、汚泥脱水機室 電気室、操作室 汚泥乾燥室、脱臭装置室	1/1 既設
	主ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造	電気室、ポンプ室	1/1 既設
	高速ろ過施設	1基	高速ろ過法	処理能力14,720m ³ /日	1/1 合流改善対策施設
1池		鉄筋コンクリート造	貯留量120m ³	1/1 合流改善対策施設	
山陽水処理センター	汚水ポンプ	1台	水中ポンプ	2.5m ³ /分/台	1/3 既設
		2台	水中ポンプ	3.7m ³ /分/台	2/2 既設 内1台予備
	最初沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷55m ³ /m ² /日	2/3 設備1池既設
	反応タンク	2池	鉄筋コンクリート造	反応時間13.4時間 反応時間18.4時間	2/3 設備1池既設
	最終沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷15m ³ /m ² /日	4/6 設備2池既設
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1/1 既設
	重力濃縮タンク	2槽	鉄筋コンクリート造	固形物負荷60kg/m ² /日	2/2 既設
	機械濃縮機	1槽	機械濃縮法	1.0m ² ×500kg/m ² /日	1/2
	汚泥脱水設備	1台	スクレープレス脱水機	260kg/時/台	1/2
	用水処理設備	1式			1/1 既設
	ポンプ機械室	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1 既設
	管理本館 (F ₁)	1棟	鉄筋コンクリート造	水質試験室、事務室、 発電機室	/1 既設
	管理本館 (F ₂)	1棟	鉄筋コンクリート造	操作室、会議室、 空調換気機械室	1/1 既設
	塩素滅菌室	1式	鉄筋コンクリート造		1/1 既設
	水処理電気室	1式	鉄筋コンクリート造		1/1 既設
送風機室	1式	鉄筋コンクリート造		1/1 既設	

(第4表の4)

処理施設の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
山陽水処理センター	分水タンク	1式	鉄筋コンクリート造		1/1 既設
	計量機	2基	電磁流量計	φ 250	2/2 既設
	送風機	2台	ルーツブロワ	φ 150×17m ³ /分/台	2/3 2台既設 内1台予備

(第5表の1)

ポンプ施設調書						
ポンプ施設 の名称	処理区または 排水区の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (単位：ha)	1分間の揚水量 (単位：m ³ /分)		摘 要
				晴天時 最大	雨天時 最大	
高千帆汚水 中継ポンプ場	小野田処理区	山陽小野田市 大字東高泊 字二の小洲賀	0.16	6.67 6.81	—	
竜王汚水 中継ポンプ場	小野田処理区	山陽小野田市 北竜王町	0.05	3.15 3.70	—	
厚狭汚水 中継ポンプ場	山陽処理区	山陽小野田市 大字山川字一丁田	0.06	1.73 2.46	—	
若沖雨水排水 ポンプ場	公園通り 第2排水区	山陽小野田市 大字小野田字末広	0.21	—	600	

(第5表の2)

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
高千帆汚水中継ポンプ場	砂溜り	2池	鉄筋コンクリート造		2/2 内1池予備
	ポンプ	2台	汚水ポンプ	2.6m ³ /分/台	2/2 2台既設 4/4 内1台予備
		2台 -	汚水ポンプ -	3.4m ³ /分/台 -	2/2 -
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1
竜王汚水中継ポンプ場	砂溜り	2池	鉄筋コンクリート造		2/2 内1池予備
	ポンプ	2台	汚水ポンプ	2.7m ³ /分/台	2/2 2台既設 3/3 内1台予備
		1台 -	汚水ポンプ -	2.8m ³ /分/台 -	1/3 -
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1
厚狭汚水中継ポンプ場	砂溜り	2池	鉄筋コンクリート造		2/2 内1池予備
	汚水ポンプ	1台	水中汚水ポンプ	1.3m ³ /分/台	1/1 既設
		2台	水中汚水ポンプ	2.5m ³ /分/台	2/2 内1台予備
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1
若沖雨水排水ポンプ場	ポンプ	2台	立軸斜流ポンプ	200m ³ /分/台	3/3
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1

(第6表)

貯留施設調書				
排水区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力(m ³)	摘要
—	—	—	—	—